

放射線科

患者数実績		令和4年度	令和5年度	令和6年度
のべ入院患者数	年間	186	235	284
	1日平均	1	1	1
外来患者数	年間	11,504	11,037	11,525
	1日平均	47	45	47
画像診断読影件数				
CT		17,871	13,887	11,464
MRI		4,262	4,127	4,200
IVR 症例 総数		999	1,133	1,026
血管系 IVR				
CVport 留置		346	405	340
塞栓術 肝細胞癌化学塞栓術・動注 (TACE・TAI)		17	15	13
塞栓術 外傷		6	15	11
塞栓術 血管炎/SAM/MALS/胆膵炎症/特発性出血		6	5	7
塞栓術 消化管出血		15	11	12
塞栓術 産科出血		5	3	10
塞栓術 医原性/術後出血		5	1	8
塞栓術 喀血		2	2	5
塞栓術 子宮筋腫		1	1	0
塞栓術 肺動静脈奇形 (AVM)		3	1	2
塞栓術 内臓真性動脈瘤・動静脈奇形 (AVM)		3	11	7
塞栓術 肝腫瘍破裂		3	6	3
塞栓術 腎腫瘍 (血管筋脂肪腫など)		5	6	5
塞栓術 EVAR TEVAR 術前分枝塞栓		0	2	0
塞栓術 EVAR TEVAR 術後エンドリーク塞栓術		0	0	0
塞栓術 バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術 (BRTO)		4	10	4
塞栓術 経皮経肝の静脈瘤・門脈短絡路 塞栓・硬化療法 PTO (S)		0	3	2
塞栓術 部分的脾動脈塞栓術 (PSE)		6	7	4
副腎静脈サンプリング		1	0	2
留置術 大静脈ステント		0	2	0
留置術 動脈ステント/ステントグラフト		0	0	3
上腸間膜動脈 血栓吸引溶解		1	0	0
経皮的血管内異物除去		0	1	5
リンパ管造影・塞栓術		1	1	1
非血管系 IVR				
肝マイクロ波凝固療法 (MWA)		41	39	48
肺ラジオ波焼灼療法 (RFA)		0	0	4
腎ラジオ波焼灼療法 (RFA)		0	2	3
骨ラジオ波焼灼療法 (RFA)		0	1	2
腹腔内腫瘍ラジオ波焼灼療法 (RFA)		0	0	4

患者数実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
骨盤内腫瘍ラジオ波焼灼療法 (RFA)	0	1	2
経皮的生検	120	143	143
経皮的ドレナージ (気胸、膿、胸水、液体、消化管 など)	70	71	85
胆嚢ドレナージ PTGBD	22	30	29
経皮経肝胆管ドレナージ PTBD	18	15	18
胆管ステント留置	6	4	4
経皮経肝的胆道結石除去	1	2	3
肝嚢胞固定 (ablation)	3	2	5
放射線治療 総数	8,510	7,852	
主な放射線治療内訳			
外部照射総数 (人)	443	453	530
特殊照射件数 (件)	167	163	218
定位脳照射	14	19	22
定位体幹部照射	50	32	40
強度変調放射線治療 (IMRT)	103	112	156
原発部位別 (人)	443	453	530
脳・脊髄腫瘍	4	2	5
頭頸部腫瘍 (甲状腺腫瘍を含む)	17	17	25
食道癌	11	12	19
肺癌・気管・縦隔腫瘍	131	141	133
(うち、肺癌)	129	137	126
乳癌	92	107	109
肝・胆・膵癌	18	16	29
胃・小腸・結腸・直腸癌	18	20	33
婦人科腫瘍	22	20	25
泌尿器系腫瘍	91	81	110
(うち、前立腺癌)	79	71	89
造血器リンパ系腫瘍	20	19	16
皮膚・骨・軟部腫瘍	7	3	12
その他 (悪性腫瘍)	5	5	7
良性腫瘍	7	10	7
15歳以下の小児例 (上記と重複)	0	1	1

IVRは各臓器のRFAが少しずつ行われるようになってきた。他院からの緊急TAEは救急科とも連携し対応している。放射線治療部門は例年と比べて患者数が大幅に増加しました、特にIMRTの増加が顕著でした。

(文責/放射線科 第1主任部長/第2主任部長 宮本 憲幸/井上 哲也)